

第3回 生徒研究発表会の要旨を書いていたぐにあたって

2017.1.24 改定版

平成28年6月6日に行われた平成28年度第1回工業系高校人材育成コンソーシアム千葉の総会において、各校を知っていただく活動の一環として、昨年度に続き本年度もすべての学校で課題研究・工業的な部活等に関する研究発表を行っていただくことになりました。

準備にあたり以下の点をご確認いただくと共に、1月26日（木）夕方までに参加者名簿と要旨（ポスターをA4サイズにしたもの）を各校のコンソーシアム委員の先生を通じてメールにて御提出ください。

（1）2月1日（水）のポスターセッションの日程について

生徒が研究内容をポスター（下記）にまとめて掲示し参加者に説明します（ポスターセッション）。なお、年度を超えた研究の場合は途中過程の発表でも結構です。

テーマ数は各校学科の数程度を出品してください。（県内8校で30程度の出品を見込んでいます）

工業系高校人材育成コンソーシアム千葉の会員（企業・大学・その他研究機関・各種団体・高校教員）・一般見学者および参加生徒相互による「いいね！シール」貼り付け方式で評価し、結果により選ばれた数テーマがサイエンスドームで行われる閉会式で表彰されます。審査の時間の都合があるため、1回の発表は3分程度の説明と2分程度の質疑応答ができるように準備してください。（**昨年度は説明が長くなりすぎたチームがあったので注意！**）

製作した物品を持ち込んで説明することも可能です。必要なチームには長机を貸し出しますが、その際ポスターが長机で遮られて見づらくならないように注意。机の高さはおよそ90cmです。壁や天井から電源も取れますが、**電源を利用するチームはかならず数メートルの延長コードを持参してください。**

日程は下記のとおりです。午前9時30分 千葉県立現代産業科学館、企画展示室に集合して準備してください。貼付用養生テープ・画鋏は事務局で準備します。また、1発表団体あたり最大2名分の旅費を支給します。（学校から本八幡駅までの電車往復分を支給します。2名を超える分については各校で御対応ください。）

ポスター発表（審査）は10時15分からA班・B班で時間を分けて実施。班分けは当日受付時にお教えします。表彰・片付け終了後の生徒帰宅時間は午後1時15分頃を予定しています。解散後まで昼食をとる時間は取れませんので予めご理解ください。なお、表彰対象チームには、表彰時に研究内容の発表を再度お願いする予定です。

9:30	1階企画展示室に集合（集合しだい準備してください）	
10:00	注意説明・注意伝達	
10:15～12:05	発表	
A班	10:15～10:40（練習およびB班による評価）	11:05～11:35（会員評価）
B班	10:40～11:05（練習およびA班による評価）	11:35～12:05（会員評価）
12:20～13:00頃	表彰式（サイエンスドーム）	

(2) 持参していただくポスターの規格

ポスターのサイズについては、横約 90cm・縦約 180cm とする。テーマは課題研究だけに限らず、各校で取り組んでいる工業的なこと（S P P や部活動など）でも良いこととし、3 年生だけではなく、1・2 年生でもかまいません。

千葉大学等で実施しているポスター発表を見ると、横幅は約 90cm ですが、縦は 180cm よりも短いところが多く見られました。長さはバックボードのサイズである最大 180cm とし、それよりも短くても結構です。（下記 URL のページ写真を参考にしてください。）

（実物を持参されても結構です。机は用意できますので別紙調査用紙に記入してください）

ポスター作りについては以下の URL のページを参考にしてください。

千葉大学 ポスターセッションの解説ページ

<http://www.cfs.chiba-u.jp/koudai/poster.htm>

(3) 参加者名簿と要旨を御提出ください

今回、評価者に対してポスターの要旨をまとめて配布いたします。つきましては、ポスターを A 4 サイズ 1 枚に縮尺したもの（専用にしたものでも良い）を発表テーマごとに作っていただき、1 月 2 6 日（木）夕方までに各校のコンソーシアム委員の先生を通じ事務局にメールにて送付してください。

ポスターと要旨には、必ず団体名（表題・学校名・団体名等）を入れてください。参加者調査表および A 4 サイズに縮尺したポスターの提出先（コンソーシアム委員に依頼し、学校単位でとりまとめ、メールにてお送りください。）

提出先メールアドレス

conso.tec@chiba-c.ed.jp

参加者名簿の提出用ファイルは下記 URL よりダウンロードできます。

平成 2 8 年度 第 3 回生徒研究発表会 参加者調査票 excel ファイル

http://www.conso-chiba.jp/info_data/2017_0201_names.xls

(4) その他

不明な点は千葉工業高等学校内工業系高校人材育成コンソーシアム千葉事務局長（田口）までお問合せください。

工業系高校人材育成コンソーシアム千葉
事務局 千葉工業高等学校 教頭 田口 英彦

千葉県立現代産業科学館へのアクセス等は H P を
ご覧ください。（ J R 本八幡駅から徒歩 2 0 分）

<https://www.chiba-muse.or.jp/SCIENCE/>



平成29年2月1日 生徒研究発表会 参加者調査票

- ① 1月26日(木)夕方までに、この調査表と要旨集で使うためのポスターのデータ(A4サイズ)をメールでお送りください。(送付先 千葉工業高校 教頭 田口 conso.tec@chiba-c.ed.jp)
 要旨集用として別様式で新たに作っていただく必要はありません。当日持ち込むポスターデータをメール添付できる程度に圧縮してお送りください。

この参加者名簿の提出用ファイルは下記URLよりダウンロードしてお使いください。
 「平成28年度 第2回総会・生徒研究発表会 参加者調査票 excelファイル」
http://www.conso-chiba.jp/info_data/2017_0201.xls

- ② 当日掲示するポスターは各校で準備して当日持ち込んでください。

	千葉工業高等学校 コンソーシアム事務局(千葉工業高校 教頭 田口)		
	メール: conso.tec@chiba-c.ed.jp		
発信元	千葉県	高校	(送付者: メールアドレス())

(1) 当日来られる職員をお教えください。コンソーシアム委員の方もお書きください。参加される項目に○をしてください
 (お手数をおかけしますが、当日の管理職の出欠も聞いていただきお書きください。)

	お名前	役職	生徒引率	総会出席	自動車で来場
1		校長			
2		教頭			
3		コンソ委員			
4					

この参加者名簿の提出用ファイルは下記URLよりダウンロードしてお使いください。
 「平成28年度 第2回総会・生徒研究発表会 参加者調査票 excelファイル」
http://www.conso-chiba.jp/info_data/2017_0201.xls

表に記載する名前等の調査 (生徒の名前は事務局が作る書類には入れません)

	団体名(学科・部活等)	発表主題名	表彰紹介用 代表生徒名(よみがな)	参加人数	机使用	電源使用
1						
2						
3						
4						
5						
6						

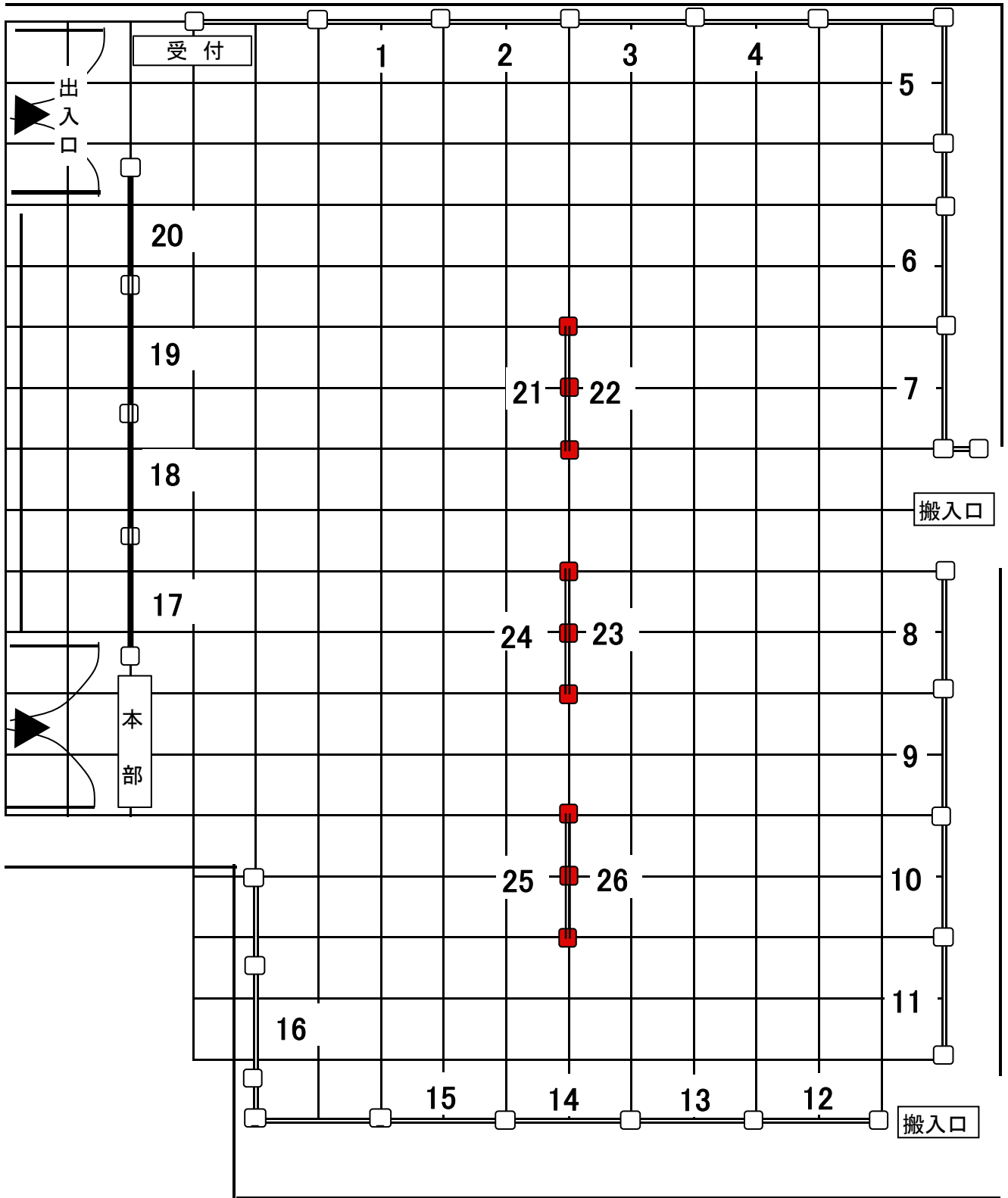
その他 通信欄

平成28年度 第2回総会・生徒研究発表会 日程

スケジュール確定版

	生徒・引率者	会員	コンソ委員	会議室	企画展示室	ホール
8	入館可能時間 8:30以降 (保護者および外部入館者の見学は10時15分～12時5分まで)					
9	9:30 集合 発表準備・注意伝達	9:15 受付	集合8:45 総会会場・発表会場設営および受付	総会	研究発表会	準備
10	10:15～10:40 生徒・相互評価A 10:40～11:05 生徒・相互評価B	9:30～11:00 総会(会議室) (総会終了間際に 審査方法の説明)	10:00～13:00 研究発表運営 審査・集計・表彰優秀者発表準備・運営 (企画展示室・ホール)			
11	11:05～12:05 (A班11:05～11:35 B班11:35～12:05) 会員・教員による 審査(企画展示室)	企画展示室へ移動				表彰・代表 発表
12		ホールへ移動				
13	片付け・終了しだい解散		片付け・終了しだい解散			片付け・終了しだい解散
14				千工研 組織検討 会議		
15						
16						

現代産業科学館 企画展示室配置



参考

昨年度の参加団体

工業系高校人材育成コンソーシアム千葉 生徒研究発表会
発表団体一覧 千葉県立現代産業科学館 平成28年2月4日

	発表番号	参加団体名 (学科・部活等)		発表主題名	参加人数	机使用	電源使用
1	A-1	京葉工業高等学校	電子工業科	アームロボットの製作	2	1	1
2	A-2	京葉工業高等学校	機械科	アルミ製結晶構造の模型製作	2	1	
3	A-3	京葉工業高等学校	設備システム科	LED花火	2	1	2
4	A-4	京葉工業高等学校	建設科	建築設計 ～目的を掛け合わせた複合施設～	1		0
5	B-1	千葉工業高等学校	全日制 情報技術科	Arduinoを用いた気象計測	1	1	1
6	B-2	千葉工業高等学校	全日制 工業化学科	イオン交換法を用いた強化ガラス作り	2		
7	B-3	千葉工業高等学校	全日制 電子機械科	スターリングエンジンの製作	2		
8	B-4	千葉工業高等学校	全日制 電気科	「紫外線が持つ特性についての研究・浄化装置の製作」 A study about characteristic of ultraviolet and production of purifier	2	1	
9	B-5	千葉工業高等学校	定時制 電気科	太陽電池の特性測定 -各種シリコン系太陽電池の温度による効率の変化-	1		
10	A-5	市川工業高等学校	電気科	回転バーサライター	5	1	1
11	A-6	市川工業高等学校	電気科	モノづくりににおけるチームワークの重要性	4	1	1
12	A-7	市川工業高等学校	電気科	WRO 2015 JAPAN 優勝	2	1	1
13	A-8	市川工業高等学校	機械科	ステップキャリアーの製作	3	1	1
14	A-9	市川工業高等学校	建築科	「フィリピン・セブ島における竹骨組2階建仮設住宅」 ～竹ジョイントの研究開発～	5	1	
15	A-10	市川工業高等学校	インテリア科	学校に残るものを作ろう！「演台と演壇の制作」	4		
16	B-6	下総高等学校	自動車部	自動車部の活動記録	2		
17	B-7	東総工業高等学校	情報技術科	銚子電鉄とのコラボ事業 ～情報技術科課題研究の取組み～	3	1	
18	B-8	茂原樟陽高等学校	電子機械部	サブソイラーの製作	2		
19	B-9	茂原樟陽高等学校	環境化学科	アルコール製造とゲルの応用	2		
20	B-10	茂原樟陽高等学校	電気科	LEDキューブ・レゴマインドストーム 風力発電機の製作	3	1	1
21	A-11	清水高等学校	機械科	欠席	2		
22	A-12	清水高等学校	電気科	無接触発電	4	1	
23	A-13	清水高等学校	環境化学科	モンキーハント装置の製作	3		
24	B-11	館山総合高等学校	工業科 化学コース	シャボン玉に関する研究	1		
25	B-12	館山総合高等学校	工業科 電気コース	1) 「ドローン」について 2) 実用品の修理・製作	2		